北齋漫畫七編 全

葛飾為一遺墨

きのふハ深川のころ廣幡の八幡社に詣て胡の神乃をお
ま梅さかり給ふとこれかれさそひはなて行ハふハ橋場の浅
茅が原にかゝぎすきたれ等友たちいさなひさるが窓の
うちのこ日を送りんよ偖さかりしくあやとらはまふ
あへの稍ちまた葉所やく出なりけるて空も此ほの緑
なるふ白き雲のやうくさぬしふむらがり出そうらハりふ
あやしきまた葉といひけんもこうる比これとまでさるハさえちよ
なつゝくれど待乳の山をとこえ猿橋をてらるふ田鶴乃諸声雲
井くびく尾張なる櫻田なる人も筑波根乃雪ハ日金
峠の旭にのどやかそてたいのもこのりふきふたりそきまて住の江

乃松も三保の浦わの霞にうもれて幾世経ぬらん尋ぬるにかう
しおはる久米路乃橋も肝を失ひ秋田なる蕗の目を驚る
うして天地のそうほかく大きなることをしらず花紅葉ふ
月ふ雪ふ春秋のながめもはいにて夕べのかぎりてためく
とうち絶しともいふまうなきとは野の滝乃ながるう落る
音も耳にいやまさるまさりしはさらし我家の窓のもと
まで枕にかしらをもたげなるほどの

式亭三馬

七編
芭蕉之像

尾張
櫻田比雀

常陸
筑波の積雪

阿波の鳴戸

下総
罠屋の里 夕立

甲斐の
巴山
攝津
住吉

肥前稲佐辨天

越後八房の梅

肥後
五ケの庄

上総
八幡の銀杏

甲斐の
猿橋

肥前 平戸
生月嶋

陸奥
義経腰懸松

下総
行徳の芦

下総
隅田川の鴈
上毛
妙義

相模
走り水

信濃
小野の瀧

駿河
三保の松
甲斐
鰍澤

武藏
氷川

武蔵
侍乳山
伊豆
日金峠

安房
鋸山
伊豆
尹呂尾

備前
牛窓

肥前
長嵜ヨリ
五島ヲ見ル
石太神

壹岐 志作
御厨 七ッ嶋

肥前
与次兵衛灘
相摸
三崎

信濃
粂の
岩橋

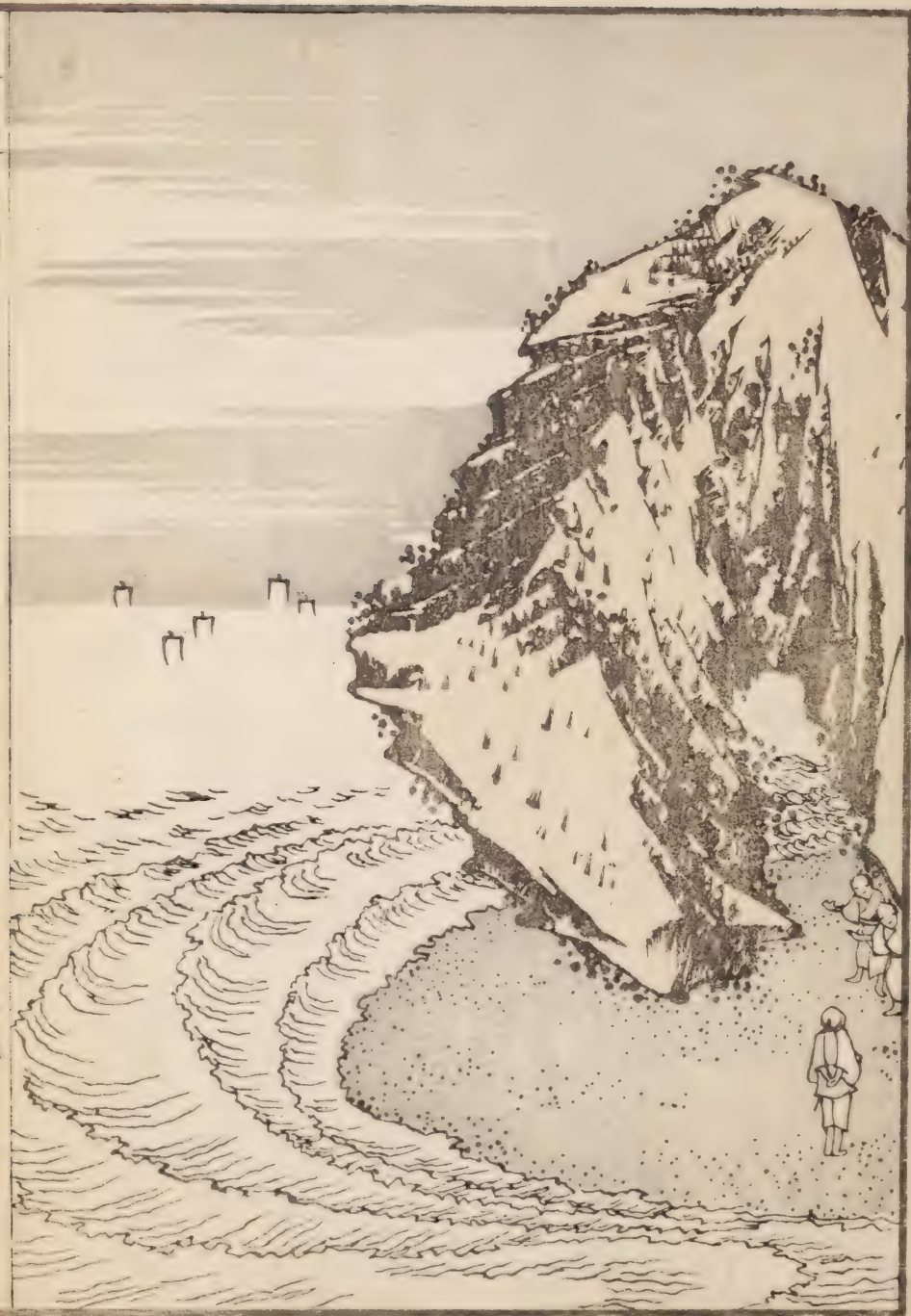
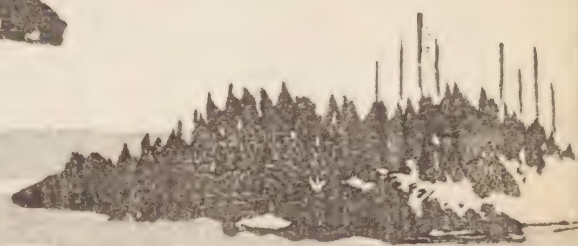
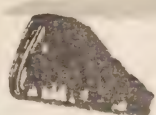
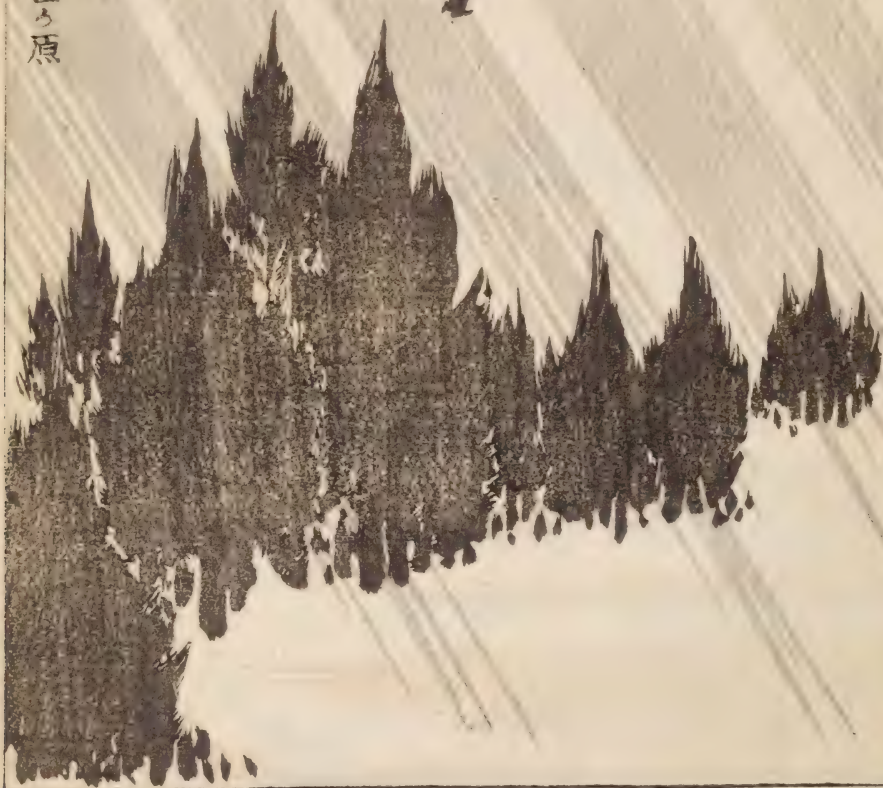
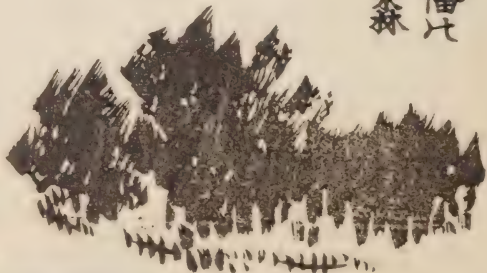
出羽
秋田の蕗

総州 銚子
胎内潜り

同
神ウ嵜

相州
野嶌の
渡シ
下総
嶽の鼻

勢州
山田の原

同
八幡の森

総州銚子
女夫が鼻

甲州 矢立の松

相模
浦賀
近江
湖水

北斎漫画七編
十二

上毛
榛名

武州
霞ケ関

隠岐
焚ク火の社

奥州
外ヶ濱

下野
行道山

遠江
今切レ
相州
森戸

甲州
三嶌越

武藏
挾山ヶ池